

## 運動・感覚

帰りの会の前に、音楽に合わせて体操を行っています。また、天気の良い日は公園に行き、身体を動かす時間を設けています。天気の悪い日でも、室内でサーキット遊びをしたり、吊り輪やターザンロープ、ブランコなどを設置して楽しく身体を動かします。

ハサミや糊、クレヨン、シールなどを使って、季節の製作を行います。

スライムや粘土、新聞ビリビリ、プールなど、日常ではなかなか味わえない感覚を経験していただきます。

## 健康・生活

登所時の手洗いやうがい、検温により健康状態の把握と維持改善を図っております。

おやつ時間は、姿勢や食べ方に目を向け、食事のマナーを学びます。また、食べ終わったら片付けをする習慣を身に付けていけるよう支援を行っています。

基本的な生活スキルの獲得を目指し、自分の荷物の管理や衣服の着脱、トイレトレーニングなど、お子さまの発達や特性に配慮しながら出来ることを増やしていけるよう支援を行っています。

## 人間関係・社会性

“おはよう”“ただいま”“おかえり”“さようなら”挨拶は人間関係を作る第一歩です。いつも顔を合わせているからこそ大事にしています。

おままごとやごっこ遊びが出来る玩具等を多数揃えており、お友達と関わって遊ぶ時間が充実しています。玩具の貸し借りがスムーズに行えるよう、支援者が間に入り声掛けをしています。

児童館や博物館など外部の施設を利用するときは、事前にお約束事を伝えてからお出かけします。公共でのルールやマナーを身に付けられるよう支援を行っています。

## SmilePeace 支援プログラム例

(放課後等デイサービス)

### 認知・行動

1 日のスケジュールを絵や文章を使って見やすく掲示し、日付や天気、今日は何をするのかを確認し、見通しの不安を解消しています。

自主的に行動が出来る居心地のいい場所となるよう、自ら好きな玩具や遊具を選んで遊ぶ時間を設けています。

カラーマッチングやブロック遊びなどを通じて色や形、数、大きさなど様々な概念を学びます。

## 言語・コミュニケーション

始まりの会では日直を決め、一人ひとりに挨拶をします。

お子さまの特性や発達に応じて、絵カードやジェスチャー、マカトンなどを活用し、意思疎通を図ります。また、ひらがなカードやかた、絵カードなどを活用し、読み書きや発語を促す個別支援を行っています。

お友達と協力し、紙コップを高く積んでタワーを作ります。高く積めた時の達成感と崩れた時の悔しさが楽しく、みんなで一つの感情を共有します。